

**令和2年度
弘前大学卒業生に関する
就職先企業等へのアンケート
集計結果**

令和2年度弘前大学卒業生に関する就職先企業等へのアンケート 集計結果

1. アンケートの調査目的

就職先企業等からみた本学卒業生への評価を把握し、教育に関する内部質保証、教育のさらなる改善に役立てることを目的として実施した。

2. アンケート項目

巻末に掲載

3. 調査対象（一時的な仕事に就いた者、医学部の卒業生、教員を除く）

（1）旧カリキュラム学生対象

平成30年9月～令和元年9月の卒業生が複数就職している企業等

（2）新カリキュラム学生対象

令和2年3月卒の卒業生が就職している企業等

4. 実施方法

（1）旧カリキュラム学生対象

4月下旬～7月初旬をアンケート調査期間として、4月下旬にアンケート依頼はがきを郵送し、Webアンケートシステム「Lime Survey」を利用して実施。

（2）新カリキュラム学生対象

7月上旬～8月中旬をアンケート調査期間として、7月上旬にアンケート依頼はがきを郵送し、Webアンケートシステム「Lime Survey」を利用して実施。

5. 集計結果

回収率：34.0%（166件／488件）

[内訳] 旧カリキュラム学生対象：32.5%（26件／80件）

新カリキュラム学生対象：34.3%（140件／408件）

6. その他

アンケートの集計結果については、各対象部局にて分析・検証し、教育委員会において報告する。

令和2年度 弘前大学卒業生に関する就職先企業等へのアンケート集計結果

I. 基礎項目 回答企業等の概要について

1. 所在地

	回答数	比率
北海道	11	42%
青森県	9	35%
東京都	3	12%
宮城県	2	8%
岩手県	1	4%
合計	26	100%

2. 業種

	回答数	比率
1. 農業・林業	0	0%
2. 漁業	0	0%
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	0	0%
4. 建設業	0	0%
5. 製造業	1	4%
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	0	0%
7. 情報通信業	3	12%
8. 運輸業、郵便業	2	8%
9. 卸売業、小売業	2	8%
10. 金融業、保険業	1	4%
11. 不動産業、物品賃貸業	0	0%
12. 学術研究、専門・技術サービス業	2	8%
13. 宿泊業、飲食サービス業	0	0%
14. 生活関連サービス業、娯楽業	0	0%
15. 教育、学習支援業	1	4%
16. 医療、福祉	0	0%
17. 複合サービス事業	0	0%
18. サービス業(他に分類されないもの)	0	0%
19. 公務	14	54%
20. その他	0	0%
合計	26	100%

3. 現在の弘前大学卒業生の在職者数（大学院修了生を含む）

	回答数	比率
1人	0	0%
2～10人未満	4	15%
10～20人未満	8	31%
20～50人未満	5	19%
50人以上	6	23%
無回答	3	12%
合計	26	100%

Ⅱ 調査項目

弘前大学卒業生の印象、本学に求めることなどをお伺いいたします。

1. 採用に当たってどのような点を重視しますか。

重視する点 <①幅広い教養>

	回答数	比率
5：重視する	5	19%
4：どちらかといえば重視する	14	54%
3：一概に言えない	5	19%
2：どちらかといえば重視しない	0	0%
1：重視しない	0	0%
無回答	2	8%
合計	26	100%

重視する点 <②専門分野の知識・技能>

	回答数	比率
5：重視する	5	19%
4：どちらかといえば重視する	5	19%
3：一概に言えない	9	35%
2：どちらかといえば重視しない	4	15%
1：重視しない	1	4%
無回答	2	8%
合計	26	100%

重視する点 <③職業人としての基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	4	15%
4：どちらかといえば重視する	9	35%
3：一概に言えない	9	35%
2：どちらかといえば重視しない	2	8%
1：重視しない	0	0%
無回答	2	8%
合計	26	100%

重視する点 <④社会人としての基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	9	35%
4：どちらかといえば重視する	9	35%
3：一概に言えない	5	19%
2：どちらかといえば重視しない	1	4%
1：重視しない	0	0%
無回答	2	8%
合計	26	100%

重視する点 <⑤課題探究・問題解決に係る基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	9	35%
4：どちらかといえば重視する	8	31%
3：一概に言えない	7	27%
2：どちらかといえば重視しない	0	0%
1：重視しない	0	0%
無回答	2	8%
合計	26	100%

重視する点 <⑥その他>

	回答数	比率
5：重視する	11	42%
4：どちらかといえば重視する	7	27%
3：一概に言えない	5	19%
2：どちらかといえば重視しない	1	4%
1：重視しない	0	0%
無回答	2	8%
合計	26	100%

2. 弘前大学では、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げていました。弘前大学卒業生は、それらが身に付いていると思われますか。

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

	回答数	比率
5：身に付いている	5	19%
4：どちらかと言えば身に付いている	12	46%
3：一概に言えない	6	23%
2：どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	3	12%
合計	26	100%

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

	回答数	比率
5：身に付いている	6	23%
4：どちらかと言えば身に付いている	11	42%
3：一概に言えない	6	23%
2：どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	3	12%
合計	26	100%

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

	回答数	比率
5 : 身に付いている	8	31%
4 : どちらかと言えば身に付いている	7	27%
3 : 一概に言えない	7	27%
2 : どちらかと言えば身に付いていない	1	4%
1 : 身に付いていない	0	0%
無回答	3	12%
合計	26	100%

④自己管理能力、周囲（他者）への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

	回答数	比率
5 : 身に付いている	9	35%
4 : どちらかと言えば身に付いている	5	19%
3 : 一概に言えない	9	35%
2 : どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1 : 身に付いていない	0	0%
無回答	3	12%
合計	26	100%

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

	回答数	比率
5 : 身に付いている	5	19%
4 : どちらかと言えば身に付いている	12	46%
3 : 一概に言えない	6	23%
2 : どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1 : 身に付いていない	0	0%
無回答	3	12%
合計	26	100%

3. 本学の教育について求めるものをお伺いいたします。

(1) 今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われませんか。(3つまで○印をつけてください)

	回答数	比率
1. 専門的知識・技能	3	4%
2. 基礎的知識・技能	5	7%
3. 情報収集力	3	4%
4. 論理的思考力	9	13%
5. コミュニケーション力	19	28%
6. 自己管理力	1	1%
7. 周囲(他者)へ配慮する力	7	10%
8. 倫理観	0	0%
9. 社会的責任等の態度・志向性	7	10%
10. 課題探求能力	7	10%
11. 問題解決力	5	7%
12. その他	1	1%
合計	67	100%

(2) 本学は上記(1)以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われませんか。
(3つまで○印をつけてください)

	回答数	比率
1. 部活・サークル活動(スポーツを中心に)	5	8%
2. 部活・サークル活動(文化・研究を中心に)	5	8%
3. クラス担任制度	0	0%
4. 研究室・ゼミナルの活動	14	23%
5. キャリア教育	9	15%
6. インターンシップ	6	10%
7. ボランティア活動	4	6%
8. 地域貢献活動	12	19%
9. 海外留学	2	3%
10. アルバイト	3	5%
11. その他	2	3%
合計	62	100%

< 参考 >

弘前大学卒業生に関する就職先企業等へのアンケート

弘前大学は、国立大学法人として教職員一同、教育研究の一層の発展と学生生活支援の充実に努めているところです。

今般その取り組みの一つとしまして、本学の教育活動等について検証・評価し、今後の教育や学生支援活動の充実を目的として、平成30年9月から令和元年9月までの間に本学を卒業した者をご採用いただいた企業等の採用ご担当者様にご意見を伺いたく、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本アンケート調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

アンケートの結果は、今後、本学における教育や学生支援活動を充実するために利用させていただくとともに、大学評価・学位授与機構等が行う第三者評価の資料として活用します。

回答データは全て統計処理し、特定の企業等が識別できる情報として公表したり、目的以外に使用することはありません。

また、アンケートの結果は、後日、本学ホームページに掲載する予定です。

【問合せ先】 弘前大学学務部教務課教務企画担当
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
電 話：0172-39-3108
F A X：0172-39-3961
メール：jm3108@hirosaki-u.ac.jp

※差し支えなければ、貴社名等ご記入願います。

貴 社 名 _____
部 署 _____
ご担当者名 _____
連絡先(TEL) _____

以下の質問について、ご記入又は適当と思われる項目に○印をお付けください。

I. 基礎項目 貴社等の概要についてお伺いいたします。

1. 所在地 : _____
都道府県 (ご回答いただく事業所等の所在地)

2. 業種 : 1. 農業・林業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業
6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業、小売業
10. 金融業、保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業
16. 医療、福祉 17. 複合サービス事業 18. サービス業(他に分類されないもの)
19. 公務 20. その他 ()

3. 現在の弘前大学卒業生の在職者数 (大学院修了生を含む) : _____ 人

II. 調査項目 令和元年9月以前に本学を卒業し、御社に就職している社員の印象、本学に求めることなどをお伺いいたします。

1. 採用に当たってどのような点を重視しましたか。

(下記5項目の全てについて、各々該当する5～1の数字に○印をつけてください)

(複数の卒業生が在職している場合は、総じた観点を回答願います (以下同様に))

①幅広い教養

5 - 4 - 3 - 2 - 1

②専門分野の知識・技能

5 - 4 - 3 - 2 - 1

③職業人としての基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

④社会人としての基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

⑤課題探究・問題解決に係る基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

⑥その他 () ※重視した点を簡単にお知らせください。

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5 : 重視する
4 : どちらかといえば重視する
3 : 一概に言えない
2 : どちらかといえば重視しない
1 : 重視しない

2. 弘前大学では、令和元年度までの卒業生に対しては、次の①から⑤に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げていました。弘前大学卒業生は、それらが身に付いていると思われますか。(下記5項目の全てについて、各々該当する5～1の数字に○印をつけてください)

①「総合的な『知』」の基盤となる横断的基礎知識

5 - 4 - 3 - 2 - 1

②専攻する学問分野における基礎的・専門的知識

5 - 4 - 3 - 2 - 1

③知的活動や社会生活において必要となる情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力等の汎用的技能

5 - 4 - 3 - 2 - 1

④自己管理能力、周囲(他者)への配慮、倫理観、社会的責任等の態度・志向性

5 - 4 - 3 - 2 - 1

⑤獲得した知識・技能・姿勢等を総合的に応用する課題探求能力と問題解決力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5 : 身に付いている
4 : どちらかといえば身に付いている
3 : 一概に言えない
2 : どちらかといえば身に付いていない
1 : 身に付いていない

ご意見があればご記入願います (特に上記にて、評価2・1の場合、具体的な問題があればご指摘ください。)

3. 本学の教育について求めるものをお伺いいたします。

(1) 今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われますか。

(3つまで○印をつけてください)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 専門的知識・技能 | 2. 基礎的知識・技能 |
| 3. 情報収集力 | 4. 論理的思考力 |
| 5. コミュニケーション力 | 6. 自己管理能力 |
| 7. 周囲(他者)へ配慮する力 | 8. 倫理観 |
| 9. 社会的責任等の態度・志向性 | 10. 課題探求能力 |
| 11. 問題解決力 | 12. その他() |

(2) 本学は上記(1)以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。

(3つまで○印をつけてください)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 部活・サークル活動(スポーツを中心に) | 2. 部活・サークル活動(文化・研究を中心に) |
| 3. クラス担任制度 | 4. 研究室・ゼミナールの活動 |
| 5. キャリア教育 | 6. インターンシップ |
| 7. ボランティア活動 | 8. 地域貢献活動 |
| 9. 海外留学 | 10. アルバイト |
| 11. その他() | |

4. 本学に対するご意見、あるいは、ご希望をご自由にお書きいただければ幸いです。

お忙しいところ、ご協力を賜りまして誠に有難うございました。

令和2年度 弘前大学卒業生に関する就職先企業等へのアンケート集計結果

I. 基礎項目 回答企業等の概要について

1. 所在地

	回答数	比率		回答数	比率
東京都	39	28%	茨城県	1	1%
北海道	31	22%	群馬県	1	1%
青森県	19	14%	静岡県	1	1%
宮城県	16	11%	京都府	1	1%
岩手県	5	4%	大阪府	1	1%
神奈川県	4	3%	兵庫県	1	1%
秋田県	4	3%	広島県	1	1%
愛知県	3	2%	高知県	1	1%
千葉県	2	1%	三重県	1	1%
福島県	1	1%	熊本県	1	1%
山形県	1	1%	無回答	5	4%
			合計	140	100%

2. 業種

	回答数	比率
1. 農業・林業	1	1%
2. 漁業	0	0%
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	0	0%
4. 建設業	14	10%
5. 製造業	18	13%
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	3	2%
7. 情報通信業	30	21%
8. 運輸業、郵便業	3	2%
9. 卸売業、小売業	12	9%
10. 金融業、保険業	5	4%
11. 不動産業、物品賃貸業	1	1%
12. 学術研究、専門・技術サービス業	4	3%
13. 宿泊業、飲食サービス業	1	1%
14. 生活関連サービス業、娯楽業	0	0%
15. 教育、学習支援業	3	2%
16. 医療、福祉	1	1%
17. 複合サービス事業	4	3%
18. サービス業(他に分類されないもの)	9	6%
19. 公務	16	11%
20. その他	11	8%
無回答	4	3%
合計	140	100%

3. 現在の弘前大学卒業生の在職者数（大学院修了生を含む）

	回答数	比率
1人	52	37%
2～10人未満	53	38%
10～20人未満	15	11%
20～50人未満	8	6%
50人以上	6	4%
無回答	6	4%
合計	140	100%

Ⅱ 調査項目

1. 採用に当たってどのような点を重視しましたか。

重視する点 <①幅広い教養>

	回答数	比率
5：重視する	19	14%
4：どちらかといえば重視する	68	49%
3：一概に言えない	41	29%
2：どちらかといえば重視しない	4	3%
1：重視しない	2	1%
無回答	6	4%
合計	140	100%

重視する点 <②専門分野の知識・技能>

	回答数	比率
5：重視する	16	11%
4：どちらかといえば重視する	43	31%
3：一概に言えない	41	29%
2：どちらかといえば重視しない	26	19%
1：重視しない	8	6%
無回答	6	4%
合計	140	100%

重視する点 <③職業人としての基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	31	22%
4：どちらかといえば重視する	60	43%
3：一概に言えない	36	26%
2：どちらかといえば重視しない	6	4%
1：重視しない	1	1%
無回答	6	4%
合計	140	100%

重視する点 <④社会人としての基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	50	36%
4：どちらかといえば重視する	70	50%
3：一概に言えない	13	9%
2：どちらかといえば重視しない	1	1%
1：重視しない	0	0%
無回答	6	4%
合計	140	100%

重視する点<⑤課題探究・問題解決に係る基礎的な力>

	回答数	比率
5：重視する	50	36%
4：どちらかといえば重視する	57	41%
3：一概に言えない	22	16%
2：どちらかといえば重視しない	5	4%
1：重視しない	0	0%
無回答	6	4%
合計	140	100%

重視する点<⑥その他>

	回答数	比率
5：重視する	72	51%
4：どちらかといえば重視する	35	25%
3：一概に言えない	20	14%
2：どちらかといえば重視しない	0	0%
1：重視しない	6	4%
無回答	7	5%
合計	140	100%

2. 弘前大学では、令和2年度の卒業生に対しては、次の①から④に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げていました。弘前大学卒業生は、それらが身に付いていると思われませんか。

①学際的な教養と高度な専門性

	回答数	比率
5：身に付いている	33	24%
4：どちらかと言えば身に付いている	66	47%
3：一概に言えない	34	24%
2：どちらかと言えば身に付いていない	0	0%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	7	5%
合計	140	100%

②学術的観点から自然や社会を見通す力

	回答数	比率
5：身に付いている	24	17%
4：どちらかと言えば身に付いている	60	43%
3：一概に言えない	47	34%
2：どちらかと言えば身に付いていない	2	1%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	7	5%
合計	140	100%

③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力

	回答数	比率
5：身に付いている	25	18%
4：どちらかと言えば身に付いている	52	37%
3：一概に言えない	53	38%
2：どちらかと言えば身に付いていない	3	2%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	7	5%
合計	140	100%

④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力

	回答数	比率
5：身に付いている	42	30%
4：どちらかと言えば身に付いている	63	45%
3：一概に言えない	27	19%
2：どちらかと言えば身に付いていない	1	1%
1：身に付いていない	0	0%
無回答	7	5%
合計	140	100%

3. 本学の教育について求めるものをお伺いいたします。

(1) 今後どの分野の学力を充実するのが望ましいと思われますか。(3つまで○印をつけてください)

	回答数	比率
1. 専門的知識・技能	18	5%
2. 基礎的知識・技能	34	9%
3. 情報収集力	20	5%
4. 論理的思考力	52	13%
5. コミュニケーション力	103	27%
6. 自己管理力	26	7%
7. 周囲（他者）へ配慮する力	38	10%
8. 倫理観	5	1%
9. 社会的責任等の態度・志向性	23	6%
10. 課題探求能力	29	7%
11. 問題解決力	37	10%
12. その他	2	1%
合計	387	100%

(2) 本学は上記（1）以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。

(3つまで○印をつけてください)

	回答数	比率
1. 部活・サークル活動（スポーツを中心に）	43	12%
2. 部活・サークル活動（文化・研究を中心に）	18	5%
3. クラス担任制度	4	1%
4. 研究室・ゼミナルの活動	77	21%
5. キャリア教育	75	20%
6. インターンシップ	41	11%
7. ボランティア活動	16	4%
8. 地域貢献活動	55	15%
9. 海外留学	8	2%
10. アルバイト	24	7%
11. その他	5	1%
合計	366	100%

弘前大学卒業生に関する就職先企業等へのアンケート

弘前大学は、国立大学法人として教職員一同、教育研究の一層の発展と学生生活支援の充実に努めているところです。

今般その取り組みの一つとしまして、本学の教育活動等について検証・評価し、今後の教育や学生支援活動の充実を目的に、令和2年3月に本学を卒業した者を採用いただいた企業等の採用ご担当者様にご意見を伺いたく、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、新型コロナウイルスの影響により、日々厳しい状況が続いている中、大変恐縮ではございますが、本アンケート調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

アンケートの結果は、今後、本学における教育や学生支援活動を充実するために利用させていただくとともに、大学評価・学位授与機構等が行う第三者評価の資料として活用します。

なお、回答データは全て統計処理し、特定の企業等が識別できる情報として公表したり、目的以外に使用することはありません。

また、アンケートの結果は、後日、本学ホームページに掲載する予定です。

【問合せ先】弘前大学学務部教務課（教務企画担当）
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
電 話：0172-39-3108
F A X：0172-39-3961
メール：jm3108@hirosaki-u.ac.jp

※差し支えなければ、貴社名等ご記入願います。

貴 社 名 _____
部 署 _____
ご担当者名 _____
連絡先(TEL) _____

以下の質問について、ご記入又は適当と思われる項目に○印をお付けください。

I. 基礎項目 貴社等の概要についてお伺いいたします。

1. 所在地 : _____
都道 府県 (ご回答いただく事業所等の所在地)

2. 業種 : 1. 農業・林業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業
6. 電気・ガス・熱供給・水道業 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業、小売業
10. 金融業、保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育、学習支援業
16. 医療、福祉 17. 複合サービス事業 18. サービス業(他に分類されないもの)
19. 公務 20. その他 ()

3. 現在の弘前大学卒業生の在職者数(大学院修了生を含む) : _____人

Ⅱ. 調査項目 令和2年3月に本学を卒業し、御社に就職している社員の印象、本学に求めることなどをお伺いいたします。

1. 採用に当たってどのような点を重視しましたか。

(下記5項目の全てについて、各々該当する5～1の数字に○印をつけてください)

(複数の卒業生が在職している場合は、総じた観点を回答願います (以下同様に))

①幅広い教養

5 - 4 - 3 - 2 - 1

②専門分野の知識・技能

5 - 4 - 3 - 2 - 1

③職業人としての基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

④社会人としての基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

⑤課題探究・問題解決に係る基礎的な力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

⑥その他 () ※重視した点を簡単にお知らせください。

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5:重視する
4:どちらかといえば重視する
3:一概に言えない
2:どちらかといえば重視しない
1:重視しない

1. 2. 弘前大学では、令和2年度の卒業生に対しては、次の①から④に掲げる知識や資質を身に付けた学生に対して、学位を授与する方針を掲げていました。弘前大学卒業生は、それらが身に付いていると思われますか。(下記5項目の全てについて、各々該当する5～1の数字に○印をつけてください)

① 学際的な教養と高度な専門性

5 - 4 - 3 - 2 - 1

②学術的観点から自然や社会を見通す力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

③学術的な知識を具体的な実践へ移し、国際社会や地域社会の問題を解決していく力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

④常に新しい問題に挑戦し続け、生涯にわたって自らを成長させていく学び続ける力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5:身に付いている
4:どちらかといえば身に付いている
3:一概に言えない
2:どちらかといえば身に付いていない
1:身に付いていない

ご意見があればご記入願います (特に上記にて、評価2・1の場合、具体的な問題があればご指摘ください。)

3. 本学の教育について求めるものをお伺いいたします。

(1) 今後どのような力の育成を充実するのが望ましいと思われますか。

(3つまで○印をつけてください)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 専門的知識・技能 | 2. 基礎的知識・技能 |
| 3. 情報収集力 | 4. 論理的思考力 |
| 5. コミュニケーション力 | 6. 自己管理能力 |
| 7. 周囲(他者)へ配慮する力 | 8. 倫理観 |
| 9. 社会的責任等の態度・志向性 | 10. 課題探求能力 |
| 11. 問題解決力 | 12. その他() |

(2) 本学は上記(1)以外のどの分野の支援を充実させることが望ましいと思われますか。

(3つまで○印をつけてください)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 部活・サークル活動(スポーツを中心に) | 2. 部活・サークル活動(文化・研究を中心に) |
| 3. クラス担任制度 | 4. 研究室・ゼミナールの活動 |
| 5. キャリア教育 | 6. インターンシップ |
| 7. ボランティア活動 | 8. 地域貢献活動 |
| 9. 海外留学 | 10. アルバイト |
| 11. その他() | |

4. 本学に対するご意見、あるいは、ご希望をご自由にお書きいただければ幸いです。

お忙しいところ、ご協力を賜りまして誠に有難うございました。